

述へ解雇ノ真相ニ聽取セリ

旨

4 本月十六日總会盟本部三三局及同志会執行委員會シ並催シ計策

シ協議セリ

5 今迄文部省幹事會開キ半議資金一人一千銭又シ掌权守財公

事ニ決定セリ

6 補救大部人宣教文部是解雇内閣は速便ノ印側シ文部省ニ施行セリ

海橋郵便局係員解雇問題ニ關シテハ既往ノ通りナルカ其ノ後
一状況左、通り

記

一 文 漢 狀 況

一月十四日午後二時頃ニ迎灰同志会赤松会長ハ波多野東京通
信局員ヲ訪問シ解雇者、復職ニ當及シ嘆願シ結局考慮スヘシ

トノ言質ニ得テ午後七時頃ニ返家セリ

一 府会議員及附會議員皆海橋局に訪問

府会議員及附會議員皆川本金太郎ハ十五日午後二時海橋郵便

局員ニ訪問シ友人ヨリ今西、後藤真解雇問題ニ關シ層力ニ依
頼セラレタソニ以テ解雇ノ理由シ第リ度シト述ヘ
而長ヨリ解雇シタル者ハ連灰同志会ト統スル勞働組合員ニシ
テ彼等ハ大衆ノ以テ少數派ノ終業員会員ニ村シ景行脅迫ヲ為
シ或ハ而内ニ於テ夢寐歌シ高唱スル等而内ノ秩序ヲ棄シ之ニ
熟視スルニ於テハ而内平和維持不可能ナルヲ以テ疾ヲ名シ
斷然解雇シタリト説明シタルニ合人ハ而長ノ如今ニ賛意ヲ表
シ今四時四十分頃辞去セリ

十六日午後一時復海橋局會議員本波八郎丸人即海橋郵便局長シ
訪問シタス而長不在、鳥メ羽田立事代ツテ為後シタルニ本
波町議ヨリ知人ヨリ此回同僚解雇ニシテ氣々毒ナシノ以テ復
職嘆願ヲ為入シ以テ贊成シ爾名捺印シ依頼ヒシレ之ニ同情シ
同意シタク解雇ノ理由詳細承リ度シト述ヘシレシ以テ羽田主
事ヨリ被解雇者ハ終業員ニ對シ暴行御迫シ而内ノ秩序ヲ棄ス